

<b>科目名：精神病態学</b>		必修	1単位(45時間)	
(Psychiatry)				
履修年次/時期：2年次 前期		授業形態：講義		
主担当教員：木村 幸代				
主担当教員詳細：精神科臨床実務経験15年などから精神疾患の症状・診断・治療法、精神疾患をもつ人の看護、地域生活支援、家族への支援を中心に授業を行う。				
担当教員名：中村 仁志				
学修目的	精神疾患と精神障害者に対しての歴史的な背景、精神病理、症状・検査と診断について理解する。精神疾患による症状が患者自身や生活に及ぼす影響、障害者の成長を維持するための医療と看護の連携、地域精神医療について知識を得、「当事者が精神の病をもちながらも自分らしい生活を送れるよう」な支援を熟慮する。 関連するCP： CP2,CP3,CP4			
		科目No. KNI-224		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	①精神症状の分類ができる。 ②主な精神疾患/障害の診断基準・分類について説明できる。 ③診断のための検査の対象・方法・内容・留意点を説明できる。 ④各疾患/障害の主な治療法・技法・治療機序・看護について述べる事ができる。 ⑤精神疾患に関連した法制度について説明できる。 ⑥地域精神医療の現状について知り、課題解決について考察する。		
授業概要	精神の健康障害の特殊性について精神病理を中心に学習し、看護の対象の理解を深め、精神臨床看護の学習と看護実践に役立てる。			
評価方法	●学期末試験：80% ●レポート、提出物、授業参加態度：20% 課題1・2：提出期限 授業内で示す レポート課題1：提出期限 授業内で示す レポート提出形式 表紙の代わりに、レポート自己評価票を添付する。文字数・行数はシラバス復習欄を参照試験に対するフィードバックは掲示で行う。 レポートの評価基準は事前に配布する。			
予習・復習時間	【予習】1.9h 【復習】1.9h			
教科書	新体系看護学全書 専門分野Ⅱ 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護(メヂカルフレンド社)			
参考書	授業の中で提示			
オフィスアワー連絡先	中村 仁志 授業終了後から17:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。			

実施回	第1回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【主な疾患の診断・検査と看護】</b> 1精神症状の分類ができる。 知覚の障害、思考の障害、感情の障害、意欲・行動の障害、自我障害、記憶の障害、意識障害、睡眠障害、高次機能障害 2精神疾患の分類、診断基準の分類について説明できる。 3精神科の診察・検査、心理検査について説明できる。 血液検査、画像検査、脳波検査、知能検査、発達検査、人格検査、認知機能検査、視診、問診、フィジカルアセスメント	予習	教科書①p148～163,p74～79を読む	
		復習	課題1:精神症状の項目ごとに、具体的な発言・観察でわかることを指示された表に記入する	
		キーワード	診断基準、DSM-5、ICD-11、	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第2回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【主な治療法と看護】</b> 1主な薬物療法とその時の看護について説明できる。 2精神療法、個人精神療法、集団精神療法 3認知行動療法、生活技能訓練(SST) 4精神科リハビリテーション、作業療法、生活療法 5心理教室	予習	教科書①p162～295を読む 課題2:脳の神経細胞二つを描く。結合部シナプスを拡大し興奮の伝達を図にする	
		復習	精神症状と神経伝達物質・薬物療法の関連について復習する	
		キーワード	神経伝達物質と精神機能、向精神薬と抗精神病薬、認知行動療法、精神療法、心理療法、精神科リハビリテーション	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第3回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【安全な治療環境の提供】</b> 1我が国の精神科病院・病棟環境の整備と行動制限について述べる 2自殺・自殺企図・自傷行為に対する安全管理<セーフティーマネジメント>について説明できる。 3暴力防止予防プログラム(CVPPP)について説明できる 4他の先進国と日本の精神医療の相違について説明できる	予習	教科書②p312～345を読む 主な治療法についてまとめる。	
		復習	精神保健福祉法について	
		キーワード	自殺防止、隔離・拘束時の看護	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第4回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【主な疾患/障害の治療と看護1】</b> 1統合失調症の症状・治療と援助について説明できる。	予習	教科書①165～181を読む 指示した体験談を読む	
		復習	指示した課題を解く	
		キーワード	症状、型、病期、診断、治療、統合失調症の一般的看護、病期と治療・看護	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第5回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【主な疾患/障害の治療と看護2】</b> 1双極性障害の症状・治療と援助について説明できる。 2大うつ病の症状と・治療と援助について説明できる。	予習	教科書①182～191を読む 指示した体験談を読む	
		復習	指示した課題を解く	
		キーワード	症状、型、病期、診断、治療、SSRIと認知行動療法、一般的看護、病期と治療・看護	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第6回	実施日	時限	班
授業計画	<b>【主な疾患/障害の治療と看護3】</b> 1不安障害群・強迫性障害の症状・治療と援助について説明できる。 2ストレス関連障害の症状・治療と援助について説明できる。	予習	教科書①191～201,211～214 被災者の体験談を読む	
		復習	指示した課題を解く	
		キーワード	症状、診断、治療、一般的援助、不安障害に対する支援	

授業形態	講義	担当	中村
------	----	----	----

実施回	第7回	実施日	時限	班
授業計画	【主な疾患/障害の治療と看護4】 1神経性無食欲症、神経性過食症の症状・治療と援助について説明できる。 2パーソナリティ障害の症状・治療と援助について説明できる。 3物質関連障害、嗜癖性障害、アルコール依存の症状・治療と援助について説明できる。	予習	教科書①201～217を読む 発達課題について予習する 電解質とそれが低下したときの症状について予習する	
		復習	レポート1の準備	
		キーワード	症状、診断、治療、精神作用物質使用による精神行動障害の一般的支援	
授業形態	講義	担当	中村	

実施回	第8回	実施日	時限	班
授業計画	【主な疾患/障害の治療と看護5】 1発達障害、自閉スペクトラム症/障害、注意欠如・多動症/障害、局所性学習障害、チック症候群の症状・治療と支援について説明できる。 2まとめ	予習	教科書①211～214	
		復習	課題③レポート: 精神疾患の病態・検査・治療の知識の有無による看護師の援助の違いを、具体例を挙げ論じなさい。 1800字、ワード可、一行目にタイトル(自作)、二行目に学籍番号、氏名	
		キーワード	症状、診断、治療、一般的援助、心理的発達の障害に対する支援	
授業形態	講義	担当	中村	